

市内の小・中学校が取り組んでいる

日本一を目指した特色ある教育活動 を紹介します

☎指導課 ☎0183

市では、市内小・中学校の創意工夫を生かした学校づくりを推進しています。今号では、「日本一」を目指したテーマを独自に掲げ、活気にあふれた教育活動を展開している学校の中から、東小学校と十和田湖小・中学校の取り組みを紹介します。

東小学校

「一人一人が明るく元気に夢を語れる日本一の学校」を目指して

東小学校（小原^{ひろき}校長）では、児童一人一人が明るく元気に夢を語ることができるよう、全校児童による「夢短冊」の製作・掲示や各学年での体験活動の充実に取り組んでいます。

子どもたちの「夢短冊」

校長室前の廊下に、全校児童の将来の夢が書かれた「夢短冊」を掲示しています。スポーツ選手や保育士、パティシエなどが多い中、本年度はコロナ禍で患者を助ける姿に心打たれた児童も多く、医師や看護師なども目立ちます。近年は、「ユーチューバー」や「ネイリスト」などの職業も増えてきました。

また、児童が書いた「夢短冊」には、保護者からの激励のメッセージや、愛情たっぷりのエールが添えられています。

【先生から一言】

夢に向かって努力する子どもたちへ、応援をよろしくお願いします。



稲刈り体験学習

9月に、東小学区で農業を営む工藤文夫さんの協力の下、5年生による稲刈り体験を行いました。

始めは鎌をうまく使えなかった児童も、工藤さんの指導により、稲を刈り取って束にし、稲わらで根元を結ぶ作業を丁寧に進めることができました。

【先生から一言】

体験を終え、児童が書いたお礼の手紙には、農業をはじめ、食料を生産している方々への感謝の言葉があふれていました。この体験から、農業や水産業、食品加工業に興味を持ち、将来の夢につながった子がいるかもしれません。



十和田湖小・中学校

日本一ふるさとを愛し、ともに進化する学校 ～地域貢献を自身の生き方につなげる～

十和田湖小・中学校（藤田文明校長）では、十和田湖での体験学習を通して、子どもたちが自信を深めるための教育活動を推進しています。

船上終業式

7月に、十和田湖の遊覧船で1学期の終業式を行い、十和田湖の大自然を背景に全校児童・生徒8人が1学期を振り返ってスピーチをしました。

学習や遊びを通して1学期の間になれたこと、夏休みに楽しみにしていることなど、一人一人がはきはきとした声で話していました。スピーチの後、緊張した面持ちで一人一人、通信簿を受け取りました。

【先生から一言】

十和田湖の雄大な景色の中、船上でスピーチをしたことは、特別な体験となりました。



カヌー体験会

9月に、十和田湖でカヌー体験会を行いました。

小学生は、担任の先生と一緒に湖畔沿いを進み、中学生は、競い合うように木々のトンネルをくぐり抜け、水しぶきを立てて旋回しながら湖を巡りました。

【先生から一言】

例年は十和田湖カヌー大会に参加していますが、本年度は新型コロナウイルス感染症の影響でカヌー体験会となりました。それでも、子どもたちにとって、ふるさとである十和田湖の素晴らしさを肌で感じた一日となりました。



※市内小・中学校の本事業のテーマは、市ホームページに掲載しています。